

ツチトリモチ

Balanophora japonica Makinoツチトリモチ科
Balanophoraceae

カテゴリー

大分県 IB
環境庁 掲載なし

選定理由 県内での生育地は東部・南部地域に偏在し、個体数は少ない。森林伐採，林道開設など生育環境の改変で，絶滅の危険性が高い。

県内分布 豊後水道後背地域，大野川上流域，北川上流域

分布域 本州 四国 九州(長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島)

生育環境 低地や丘陵地の林内。

現 状 クロキ，ハイノキなどの根に寄生し，アカマツ林やコジイ林などを生育地とする。森林伐採で消滅した生育地がある。

備 考 国定公園指定植物 [日豊海岸，祖母傾]

ミヤマツチトリモチ

Balanophora nipponica Makinoツチトリモチ科
Balanophoraceae

カテゴリー

大分県 II
環境庁 II

選定理由 本州北部に広く分布し，南下するに従い分布域が狭くなっている。本県の生育地は点在し，個体数も少ない。自然林の伐採による生育地の減少が懸念される。

県内分布 九重火山群，由布・鶴見火山群，祖母・傾山地

分布域 本州(北～中部) 九州(長崎・大分・鹿児島)

生育環境 山地の谷部林内，落葉広葉樹(カエデ類)を宿主として根に寄生する。

現 状 「祖母・傾山地」では，ごく最近，生育地が確認された。

備 考 国立公園指定植物 [阿蘇くじゅう]。異名キュウシュウツチトリモチの基準標本産地 [由布岳]

サイコクヌカボ

Polygonum foliosum H. Lindb.
var. *nikaii* (Makino) Okuyamaタデ科
Polygonaceae

カテゴリー

大分県 情報不足
環境庁 IB

選定理由

県内分布 (別府湾沿岸域)，(九重火山群)

分布域 本州(関東地方以西) 四国 九州(福岡・佐賀・大分・宮崎・鹿児島)

生育環境 低地や丘陵地の湿った林縁。

現 状 「別府湾沿岸域」，「九重火山群」で採集されているが，その後，生育状態は把握されていない。